

肥前事発第 0904001 号  
令和 5 年 9 月

関係各位

独立行政法人国立病院機構  
肥前精神医療センター  
院長 上野 雄文  
( 公 印 省 略 )

### 依存症に対する集団療法（薬物）研修のご案内

時下、益々御清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、当肥前精神医療センターの運営につきましてご理解、ご協力賜り感謝申し上げます。

さて、当院では平成 15 年度よりアルコール・薬物関連問題の予防、教育、医療、司法、行政、矯正に関わる様々な職種の関係者を対象に、薬物関連問題の治療、回復支援とうつ病や生活習慣病予防に関連する多量飲酒者対策について、広く普及啓発をはかることを目的として 3 日間の依存症に対する集団療法（薬物）研修会を開催してきました。今年度も COVID-19 感染症による感染対策に加え、遠隔地からの受講がしやすいようにオンラインで開催いたします。

また、以前は「グループ・インターベンション&HAPPY プログラム研修」も含めた 4 日間のアルコール・薬物関連問題研修として開催しておりましたが、別プログラムとして開催致しております。**依存症に対する集団療法（薬物）研修（本研修）と第 2 回「グループ・インターベンション&HAPPY プログラム研修」の同時申し込みの方も、それぞれの別の受付フォームにより受講申請が必要**です。お間違えのないようお願い致します。

つきましては、研修受講を希望される方は、当センターのホームページ (<https://hizen.hosp.go.jp>) に掲載しております募集要項をご覧頂き、専用申込フォームへ必要事項をご記入の上、**10 月 26 日（木）まで**にお申し込み下さい。

定員は約 100 名で、ご応募が定員を超えた場合、主催者側で受講者の選考を行います。予めご了承下さい。

日時：令和 5 年 12 月 4 日（月）～12 月 6 日（水）

会場：独立行政法人国立病院機構肥前精神医療センター  
医師養成研修センター

不明な点、ご質問等は Fax あるいは E-mail にて下記までご連絡下さい。

<問い合わせ先>

〒842-0192

佐賀県神埼郡吉野ヶ里町三津 160

肥前精神医療センター 教育研修部 岡田 坂井

Tel: 0952-52-3231 Fax: 0952-52-3618

E-mail: 607-kyoukenjimu@mail.hosp.go.jp

令和5年度

依存症に対する集団療法（薬物）研修  
募集要項

（主催）日本アルコール・アディクション医学会

「依存症に対する集団療法に係る研修（薬物依存対象）」および  
「依存症入院管理加算」の施設基準「薬物依存症に係る適切な研修」に該当します。

# 目 次

1. 趣旨
2. 令和5年度研修計画
3. 受講にあたって
  - 1) 受講申請手続きについて
  - 2) 受講許可書等の通知等について
  - 3) 修了証書の授与について
  - 4) 受講時の注意事項
  - 5) 本募集要項についての問い合わせ先

## 1. 趣旨

肥前精神医療センターでは、平成 15 年度よりアルコール・薬物関連問題の予防、教育、医療、司法、行政、矯正に関わる様々な職種の関係者を対象に、アルコール・薬物関連問題の治療、アフターケアと生活習慣病予防にも関連するアルコール・薬物関連問題の予防について、広く普及啓発をはかることを目的としてアルコール・薬物関連問題研修会を開催してきましたが、引き続き本年度も開催の運びとなりました。

薬物関連問題研修会は、日本アルコール・アディクション医学会（宮田久嗣理事長）主催で当院が委託を受け開催し、平成 28 年度診療報酬改定で新たに算定が認められた「依存症集団療法」の施設基準にある「依存症に対する集団療法に係る適切な研修」、および、令和 4 年度診療報酬改訂「依存症入院管理加算」の施設基準にある「薬物依存症に係る適切な研修」に該当します。

※当研修における「依存症集団療法」の対象は薬物のみです。アルコール・ギャンブル依存は対象として含まれておりません。

## 2. 令和5年度研修計画

### 1) 目的

薬物関連問題研修では、依存症に対する集団療法に係る研修を中心に当事者のアフターケアや家族支援を含め薬物乱用、依存および関連領域の基礎知識と介入、援助の基本的な技法を修得する目的で研修を行います。

### 2) 研修日時

令和5年12月4日（月）～ 令和5年12月6日（水） 3日間

### 3) 研修会場

今年度はZOOMを用いたWEB配信での研修となります。インターネット環境での開催となりますので、参加ご希望の方は、予めZOOMでの配信視聴のできる環境を各自ご準備ください。

### 4) 研修内容

日程表の通り（講師の都合により日程の変更がある場合があります）

### 5) 定員

約100名（ご応募が定員を超えた場合、主催者側で受講者の選考を行います。予めご了承下さい。）

### 6) 受講資格

主として、医療、保健、行政機関に勤務する者で、依存症に対する集団療法と薬物乱用、依存に関する基礎知識の修得を希望する方を対象にします。

### 7) 研修費用（資料代+テキスト郵送料含む）

(1) 日本アルコール・アディクション医学会 会員の場合

受講料 22,500円

(2) 日本アルコール・アディクション医学会 非会員の場合

受講料 26,500円

※キャンセルによる払い戻し受付期限：研修前日15:00迄にメールで連絡をお願いします。研修費から振込手数料を差し引いた金額をご指定の口座に振り込ませていただきます。研修前日15:00以降の受講キャンセルについては、払い戻しできかねますので、ご了承下さい。電話による連絡は受け付けておりません。

※受講決定者には受講決定通知発送時、研修費の振込についての書類を同封いたします。各自で指定された期日までにご入金をお願い致します。

尚、振込手数料は各自でご負担頂きますようお願いいたします。

### 8) その他

本研修会のうち薬物関連問題研修会は、日本アルコール・アディクション医学会が主催し、「依存症に対する集団療法に係る研修」に該当します。ただし、「重度アルコール依存症入院医療管理加算」に係る研修ではありません。また、「依存症集団療法」の対象は薬物のみです。アルコール・ギャンブル依存は対象として含まれておりません。

### 3. 受講にあたって

#### 1) 受講申請手続きについて

(1) 受講申し込みは Web 受付のみとなります。

独立行政法人国立病院機構 肥前精神医療センターのホームページ  
<https://hizen.hosp.go.jp> をご参照ください。

(2) 受講申し込みの方法について

専用申し込みフォームへ必要事項をご記入の上お申し込み下さい。

①事前にグループワークのメンバー編成を行いますので、Zoom にサインインするメールアドレスを「受講端末メールアドレス」に入力お願いします。

②「連絡先メールアドレス」は、施設宛に受講決定通知や研修に関する連絡をする際に使用するアドレスです。

③携帯電話での受講は受け付けられません。受講の際はパソコンもしくはタブレット端末をご準備ください。

④期間以外のお申込み、HP の応募フォーム以外の F A X ・ 郵送 ・ 電話等による申し込みは受理できませんのでご注意ください。

⑤HP よりご応募いただき、応募が完了すると、当院より「応募確認」メールが自動配信されます。必ず「応募確認」メールの受診を確認して下さい。「応募確認」メールが届かない場合は、応募が完了していないということになります。ご注意ください。

#### (4) 応募受付期間

令和5年9月12日(火) 11時～令和5年10月26日(木) 15時

#### 2) 受講許可書等の通知等について

受講の可否については、10月26日の締め切り以降に、応募いただいたメールアドレスへ仮通知のご連絡をいたしますのでご確認ください。

その後追って所属施設応募者様宛に文書(郵送)でも受講決定通知を発送いたします。必ずご確認頂きますようお願いいたします。なお、本年度も定員を超える受講希望が見込まれます。定員を超えた場合は、主催者側で受講者の選考を行います。予めご了承ください。

※電話による受講の可否についてはお答え致しかねます。

#### 3) 修了証書の授与について

(1) 所定の研修課程を履修した方には修了証書を授与します。

薬物関連問題研修(依存症に対する集団療法に係る研修) 修了者には、主催する日本アルコール・アディクション医学会より研修修了証書が授与されます。

#### 4) 受講時の注意事項

(1) 研修会当日ご準備頂きたいもの

- ・ Web 講習が受信可能な環境、  
パソコン若しくはタブレット端末
- Web カメラ (パソコンに内蔵のもので可)
- スピーカー (パソコンに内蔵のもので可)
- マイク (パソコンに内蔵のもので可)

※Zoom についてのご不明な点は事務局ではお答えできかねますので、一般の様々なサポートサイトをご参照ください。

(2) 研修テキスト、講義資料について

①研修用テキストとして、「SMARPP-24 物質使用障害治療プログラム【改訂版】」を1冊郵送いたします。

①講義資料（講師パワーポイント等の資料）につきましては、原則Web上のファイルをダウンロードしていただく形でご準備致します。

※Web上のファイルダウンロードや印刷ができない等で印刷資料をご希望の場合は、郵送可能ですが、印刷郵送手数料2,000円を受講料と別途頂きますので了承下さい。

②研修資料のダウンロードURLは受講決定後にお知らせ致します。

印刷資料の送付をご希望の方は受講料および手数料の入金確認後の資料郵送となりますのでご了承ください。

(3) その他

①研修担当者より連絡事項がある場合は連絡先メールアドレス宛にお知らせ致しますので、定期的確認をして頂きますようお願いいたします。

②PCの問題、Web接続環境が整っていない場合など、接続に関するサポートは行っていませんので、ご了承ください。テキスト、講義用資料のダウンロードの制限がある施設につきましては、所属施設のシステム管理者へご相談下さい。

③研修後はWeb上での「研修会についてのアンケート」にご協力下さい。

5)本募集要項についての問い合わせ先

〒842-0192 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町三津 160 番  
独立行政法人国立病院機構 肥前精神医療センター  
アルコール・薬物関連問題研修会事務局

担当：教育研修部 岡田（内線 7805） 坂井（内線 7768）

TEL：0952-52-3231 FAX：0952-52-3618

メール：607-kyoukenjimu@mail.hosp.go.jp

※募集要項はホームページにも掲載しています。<https://hizen.hosp.go.jp>

## 依存症に対する集団療法に係る研修

※プログラムは予定です。都合により変更になる場合がございますのでご了承下さい。

### 第1日目 2023年12月4日(月)

司会：松口 和憲	
9:00~9:05	開会式・院長挨拶 上野 雄文(肥前精神医療センター院長)
9:05~10:10	「薬物依存症総論」 松口 和憲(肥前精神医療センター)
10:20~11:20	「薬物依存症患者への対応の基本」 成瀬 暢也(埼玉県立精神医療センター)
11:30~12:20	「薬物依存臨床における司法的問題への対応」 武藤 岳夫(医療法人横田会 向陽台病院)
12:20~13:10	【休憩】
13:10~14:40	「認知行動療法を用いた薬物依存症に対する集団療法の理念と意義」 松本 俊彦(国立精神・神経医療研究センター)
14:50~16:20	「ビデオ学習」
16:30~17:00	「社会資源(1)精神保健福祉センターにおける支援」 ※福岡県精神保健福祉センター

### 第2日目 2023年12月5日(火)

司会：松口 和憲	
9:00~10:30	「認知行動療法を用いた薬物依存症に対する集団療法の実際」 中島 薫(有明メンタルクリニック)
10:40~12:10	「デモセッション」 ※肥前精神医療センタースタッフ、佐賀ダルクメンバーにて実施予定
12:10~13:00	【休憩】
13:00~14:30	「グループワーク(1)」 肥前精神医療センタースタッフ他
14:40~16:10	「グループワーク(2)」 肥前精神医療センタースタッフ他
16:20~17:00	「まとめとディスカッション」 肥前精神医療センタースタッフ他

### 第3日目 2023年12月6日(水)

司会：松口 和憲	
9:00~10:30	女性のアディクションの特徴とその支援 上岡 陽江(ダルク女性ハウス)
10:40~11:40	「社会資源(2)民間リハビリ施設と自助グループ」 松尾 周(佐賀ダルク代表)
11:40~12:30	【休憩】
12:30~13:30	「薬物依存症者の家族支援」 比江島 誠人(医療法人横田会 向陽台病院)
13:40~14:10	「CRAFTプログラムを用いた家族教室の実際」 豊田 知佳(肥前精神医療センター)
14:20~15:20	「変化のステージを用いた依存症者に対する治療プログラム」 戸敷 和浩(肥前精神医療センター)
15:30~16:20	「薬物依存症者に対する入院治療プログラムの実際」 肥前精神医療センタースタッフ
16:20~16:30	閉会式